

伝統とモダンの絶妙なバランスが特徴。

東九州自動車道・北方延岡道路が相次いで開通し、県内外から高千穂へのアプローチがスマートになったことから、今、高千穂に泊まる旅が注目されている。実は、高千穂町内には、リゾート地を思わせるモダンな宿や、創業100年近くの老舗旅館、知る人ぞ知る隠れ家的民宿や欧風宿、キャンプ場など、ありとあらゆる『お泊りスタイル』が存在する。そこで、『自動車道開通記念企画』として、数ある宿泊施設の中から全16軒のおすすめ宿をご紹介。

欧風宿



旅館 神仙

市街地エリア

きめ細やかなおもてなしに定評があり、「JTB協定旅館・ホテル連盟2011年度サービス優秀旅館・ホテル」優秀賞を、小規模旅館では県内で初めて受賞した。旅館内の庭園から客室の隅々に至るまで伝統と美が表現され、その中に遊び心を忍ばせるといった演出で訪れた旅人を魅了する。また、常時準備された約40枚ほどの女性用「浴衣と帯から好みのものを選ぶことができ、さらに「着付け無料」というサービスもうれしい。



コメント
私たちには常に「宿は人なり」という理念を念頭に置いています。意識や感性を高く持ち、アンテナを敏感に張ってお客様の真のリクエストにお応えできるよう成長することで、宿が生き続けると考えています。伝統と高千穂の情緒を大切にしながら、時代のニーズに添つて、私たちも宿も進化し続けて行きたいと思います。



ゲストハウス

民芸宿



DATA
0982-72-2257
IN/OUT 14:00/11:00
住所 高千穂町三田井1127-5 ※表紙撮影協力宿
料金 1泊2食 本館 27,000円~(込) / 離れ 54,000円~(込)
URL <http://www.takachiho-shinsen.co.jp/>

MAP 1

離れの宿 神隠れ

市街地エリア

1930年創業の老舗旅館『かみの家』が移転し、80年を超えるサービスの伝統をそのまま受け継ぎながら、2014年4月に新しくオープン。古式ゆかしい日本庭園や高千穂の文化を現代的なシステムと融合させた、デザイン性の高い離れ棟の造りが特徴。日本一となった高ランクの高千穂牛を中心とした夕食をはじめ、多種類揃えた宮崎県の地酒を飲み放題1080円という良心的な価格で楽しめるのが大きな魅力。



華鳥風月をテーマに

デザインされた、

和モダンな隠れ造りの

全8室が離れ造りの



支配人 佐藤 雄二郎さん

コメント
前身の旅館から続く先代の思いを引き継ぎ、客室は古代色をテーマに「千木(ちぎ)」という建築様式を取り入れたりしながら、高千穂の風情を大切にしています。宿は旅の始まりと終りをつなぐ大きな要ですから、一瞬一瞬と真剣に向き合い、おもてなしを追求していくたいと思っています。

DATA
0982-72-2111
IN/OUT 15:00/11:00
住所 高千穂町三田井1120-5
料金 1泊2食 24,840円~(込・2名様より)
※1名様でのご宿泊の場合はご相談ください
URL <http://kamigakure.jp/>

MAP 2